

## 令和6年度当初予算案における主要な施策

| 部 局 名     |
|-----------|
| 産 業 労 働 部 |

# 新規事業及び重要事業総括表

## I 総額

### 【一般会計】

| 区 分     | 令和6年度        | 令和5年度        | 伸び率    |
|---------|--------------|--------------|--------|
| 予算総額    | 24,795,761千円 | 31,938,472千円 | △22.4% |
| 一般会計構成比 | 1.2%         | 1.4%         | —      |

### 【中小企業高度化資金特別会計】

| 区 分  | 令和6年度     | 令和5年度     | 伸び率   |
|------|-----------|-----------|-------|
| 予算総額 | 121,331千円 | 124,411千円 | △2.5% |

# 新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

## Ⅱ 主な新規事業及び重要施策

### 1 変化に向き合う県内中小企業・小規模事業者の支援

|      |      |                                |             |
|------|------|--------------------------------|-------------|
| P 5  |      | 商工団体等を通じた小規模事業者への経営支援【産業労働政策課】 | 3, 135, 108 |
| P 6  | 新規   | 円滑な価格転嫁に向けた支援【産業労働政策課】         | 22, 769     |
| P 7  | 一部新規 | D Xの推進【産業支援課】                  | 66, 229     |
| P 8  | 新規   | 人手不足の課題解決に向けた省力化支援【産業支援課】      | 232, 496    |
| P 9  |      | 経営革新計画に基づく事業再構築等の支援【産業支援課】     | 220, 105    |
| P 10 | 一部新規 | 「渋沢栄一起業家サロン(仮称)」の整備【産業支援課】     | 194, 360    |
| P 11 | 一部新規 | 事業継続及び販路開拓支援【産業支援課】            | 35, 948     |
| P 12 | 一部新規 | 自動車関連企業のG X対応への支援【産業創造課】       | 21, 205     |
| P 13 | 一部新規 | 海外ビジネス展開の支援【企業立地課】             | 180, 297    |
| P 14 | 一部新規 | 資金調達の円滑化支援【金融課】                | 4, 039, 344 |

### 2 新たな産業の育成と企業誘致の推進

|      |      |                                   |          |
|------|------|-----------------------------------|----------|
| P 15 | 一部新規 | サーキュラーエコノミーの推進【産業創造課】             | 191, 204 |
| P 16 | 一部新規 | 次世代ものづくり産業のイノベーション支援【産業創造課】       | 186, 806 |
| P 17 | 一部新規 | 「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備【産業創造課】 | 842, 210 |
| P 18 | 一部新規 | 企業誘致の推進【企業立地課】                    | 971, 095 |

### 3 商業・サービス産業の育成

|      |      |                               |         |
|------|------|-------------------------------|---------|
| P 19 | 一部新規 | 商店街活性化の支援【商業・サービス産業支援課】       | 89, 708 |
| P 20 | 一部新規 | スポーツ関連産業の活性化の支援【商業・サービス産業支援課】 | 22, 832 |

# 新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

## 4 魅力ある観光の推進

|       |      |                  |              |
|-------|------|------------------|--------------|
| P 2 1 | 一部新規 | 観光振興の推進【観光課】     | 2 1 9, 9 4 2 |
| P 2 2 | 一部新規 | インバウンド誘致の推進【観光課】 | 1 2 9, 5 4 6 |

## 5 幅広い世代への就業支援

|       |      |                        |              |
|-------|------|------------------------|--------------|
| P 2 3 | 一部新規 | 就業支援の強化【雇用労働課、人材活躍支援課】 | 3 5 8, 6 2 8 |
|-------|------|------------------------|--------------|

## 6 多様な働き方の推進と働きやすい職場環境の整備

|       |      |                     |            |
|-------|------|---------------------|------------|
| P 2 5 | 一部新規 | 働き方改革の推進【多様な働き方推進課】 | 8 9, 0 4 2 |
|-------|------|---------------------|------------|

## 7 女性・高齢者が働きやすい環境づくりと就業・起業支援

|       |  |  |              |
|-------|--|--|--------------|
| P 2 6 |  | 女性の活躍推進【人材活躍支援課】                             | 1 8 2, 6 7 6 |
| P 2 7 |  | シニアの活躍支援（就業支援の強化（一部再掲）含む）<br>【人材活躍支援課、雇用労働課】 | 1 8 4, 9 1 4 |

## 8 障害者の就労支援

|       |      |                 |              |
|-------|------|-----------------|--------------|
| P 2 8 | 一部新規 | 障害者雇用の促進【雇用労働課】 | 1 7 1, 6 1 9 |
|-------|------|-----------------|--------------|

## 9 産業人材の確保・育成

|       |      |  |              |
|-------|------|--|--------------|
| P 2 9 | 一部新規 | 人手不足対策の推進<br>（就業支援の強化（一部再掲）、<br>人手不足の課題解決に向けた省力化支援（再掲）含む）<br>【雇用労働課、人材活躍支援課、産業人材育成課、産業支援課】 | 5 3 9, 3 4 7 |
|-------|------|--|--------------|

担当 産業労働政策課 商工団体担当  
内線 3721

目的

小規模事業者の活力を高めるため、商工団体が行う経営相談等の取組や中小企業組合の先進的取組を支援する。

事業概要

1 商工団体への補助 3,120,108千円

(1) 安定的な運営の確保 2,876,528千円

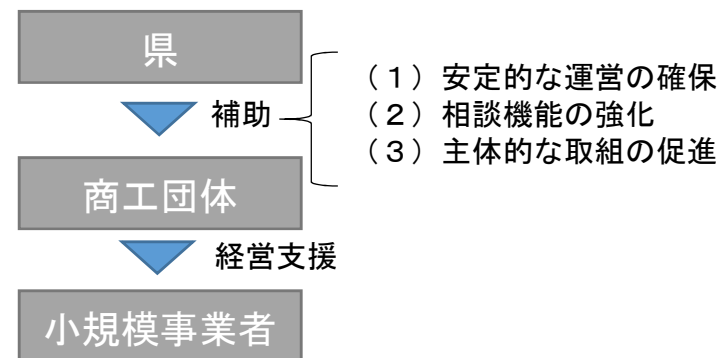
- ・ 経営指導員などの人件費や指導に係る事務費
- ・ 広域課題の解決や職員育成を図る広域指導員を配置

(2) 相談機能の強化 40,280千円

- ・ 専門家派遣による小規模事業者への支援
- ・ 経営課題に応じた研修会の開催による職員の専門知識の向上
- ・ 中小企業診断士の資格取得に向けた研修費用の補助

(3) 主体的な取組の促進 203,300千円

- ・ 前年度の事業者支援実績\*に応じて、商工団体自らの裁量で人件費や事業費等に活用できる奨励金を交付



\* 支援実績の算定指標

- ①国庫補助金採択数 ②経営革新計画等承認・認定件数 ③創業件数 ④組織率 ⑤パートナーシップ構築宣言企業数

2 中小企業組合への支援 15,000千円

(1) 先進的取組への支援 15,000千円

- ①重点テーマ型 (AI・IoT活用、価格転嫁、カーボンニュートラル等)
- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 【ハード事業】 | 補助率 2/3 | 上限額 700万円 |
| 【ソフト事業】 | 補助率 2/3 | 上限額 200万円 |
- ②一般型 補助率 1/2 上限額 50万円

# 円滑な価格転嫁に向けた支援

【予算額】22,769千円

担当 産業労働政策課 戦略会議担当  
内線 3702

新規

目的

価格交渉のノウハウ獲得に向けた伴走型支援や価格交渉に役立つツールの機能拡充により、円滑な価格転嫁に向けた環境整備を行う。

事業概要

## 1 円滑な価格転嫁に向けた環境整備 22,769千円

### (1) 専門家による伴走型支援 (新規) 20,173千円

- ・ 県内企業に対する価格交渉ノウハウ獲得に向けた専門家による伴走型支援の実施

### (2) 価格交渉に役立つ各種支援ツールの機能拡充 (新規) 2,000千円

- ・ 「価格交渉支援ツール」及び「収支計画シミュレーター」の機能拡充

### (3) 施策の周知等に係る経費 (新規) 596千円

- ・ 「価格転嫁サポーター」養成のための経費
- ・ 「強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」の運営経費 等



#### 【各団体との連携による取組】

- ・ 協定締結12団体
- ・ 価格転嫁サポーター  
16金融機関、3,900人超(1月末現在)

#### 【高い専門性が必要な支援】

- ・ 中小企業診断士 等

#### 価格転嫁の気運醸成

- ✓ 価格転嫁の気運醸成、支援情報の周知
- ✓ パートナーシップ構築宣言の登録促進

#### 価格交渉のノウハウを支援

- ✓ 価格交渉のノウハウ獲得に向けた伴走型支援
- ✓ 宣言企業へのフォローアップ(架電・通知)
- ✓ 各種支援ツールの機能拡充

一部新規

担当 産業支援課 DX推進・事業者支援担当  
内線 3788

## 目的

経済団体・金融機関・支援機関・行政が一体となったネットワークを軸に中小企業のDXを推進し、生産性向上を促進する。

## 事業概要

### 1 「埼玉県DX推進支援ネットワーク」を軸とした中小企業のDX推進 66,229千円



#### (1) ステージに応じた支援 (一部新規) 39,493千円

県産業振興公社に配置するDXコンシェルジュの体制を強化し、初歩段階の事業者から業務・組織の変革を目指す企業まで、デジタル化のステージに応じた支援を実施

|                      |    |   |
|----------------------|----|---|
| DXを目指す企業へのオーダーメイド型支援 | 3人 | AI・IoT等の活用により、業務や組織の変革を目指す企業に対する伴走支援      |
| デジタル技術の活用へのマッチング支援   | 3人 | デジタル技術による生産性向上を目指す中小企業とIT企業等とのマッチング支援     |
| デジタルツールの導入支援         | 3人 | キャッシュレス決済端末やPOSレジ等のサービス産業のデジタルツール導入に向けた支援 |

#### 新規・拡充内容

- AI・IoT等の活用による変革を目指すオーダーメイド型支援

#### (2) 中小企業・小規模事業者の支援 12,810千円

商工会議所・商工会の両連合会にDX推進員を配置し、経営指導員のDX支援スキル向上や個別企業からの相談に対応

#### (3) 優れたDX事例の紹介・横展開 13,926千円

「埼玉DX大賞」を実施して受賞事例を横展開するなど、好事例や各種支援情報等をWebサイトで発信



新規

担当 産業支援課 DX推進・事業者支援担当  
内線 3788

### 目的

人手不足の課題解決に向け、機器・ITツール等を活用して省力化に取り組む中小企業を支援する。

### 事業概要

#### 1 省力化投資の支援

232,496千円

##### (1) 効果的な補助メニュー等の調査・検討 (新規) 20,596千円

- ・ 業界団体からの意見聴取・アイデア収集、国や他自治体の事例調査等を実施
- ・ 検討委員会を設置し、省力化に資する機器・ITツール等の補助メニュー・基準の策定や効果検証を実施

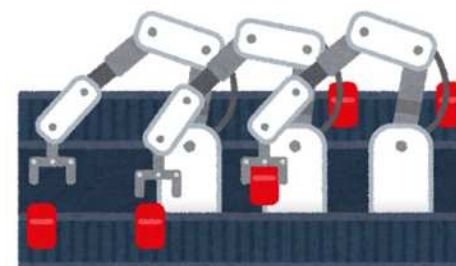
##### (2) 省力化投資に対する補助 (新規) 211,900千円

機器・ITツール等を活用して省力化に取り組む中小企業の設備投資に要する経費の一部を補助

※以下は想定であり、具体的な補助率及び上限額は検討委員会で議論

補助率 1/2

上限額 200万円



各種調査  
情報収集

検討委員会における  
補助メニュー等の検討

補助の実施

効果検証



# 経営革新計画に基づく事業再構築等の支援

【予算額】220,105千円

担当 産業支援課 経営革新支援担当  
内線 3903

## 目的

エネルギー・原材料価格高騰等の影響を受けにくい経営体質への転換を促進するため、計画に基づき経営革新に取り組む中小企業等を支援する。

## 事業概要

### 1 経営革新計画に基づく事業再構築の支援 150,595千円

#### (1) デジタル活用の支援 94,962千円

デジタル技術を活用した新サービス・新製品の開発等を行う際に必要となる費用を補助

#### (2) グリーン分野への進出支援 55,633千円

国のグリーン成長戦略の14の重点分野\*1へ新たに進出する際に必要となる費用を補助

|                         | 補助率   | 補助額          |
|-------------------------|-------|--------------|
| (1) 経営革新デジタル活用支援事業補助金   | 1/2*2 | 50万円*2~150万円 |
| (2) 経営革新グリーン分野進出支援事業補助金 | 1/2*2 | 50万円*2~500万円 |

\*2 年間売上げ額1千万円以下の小規模事業者については、補助率2/3、下限額30万円

\*1 「14の重点分野」



など

### 2 経営革新の支援 69,510千円

#### (1) 経営革新計画の策定・実施への支援 69,510千円

経営革新計画の策定からフォローアップまでを商工団体と連携して一貫支援



# 「渋沢栄一起業家サロン(仮称)」の整備

【予算額】194,360千円

一部新規

担当 産業支援課 創業支援担当  
内線 3908

## 目的

業種や規模が異なる企業や起業家などが交流する場を創ることで、連携・協業によるイノベーション創出を支援する。

## 事業概要

### 1 「渋沢栄一起業家サロン(仮称)」の整備 157,207千円

#### (1) 「渋沢栄一起業家サロン(仮称)」の開設準備 (新規) 157,207千円

- ・さいたま新都心駅直結の民間複合ビルにサロンを開設するための内装の設計・工事
- ・開設周知、利用予定者との交流事業の実施

### 2 先行プログラムの実施 37,153千円

#### (1) イノベーション創出支援 (一部新規) 30,293千円

- ・中小企業・支援機関等を対象とした啓発セミナーやワークショップ開催によるオープンイノベーションの啓発
- ・スタートアップ起業志望者に対する支援

#### 新規・拡充内容

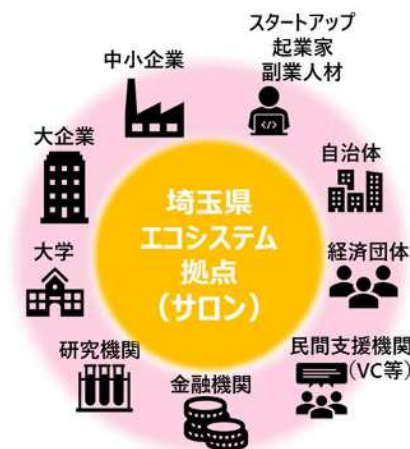
- スタートアップ起業志望者に向けた集中プログラムの実施

#### (2) イノベーション人材の育成 (一部新規) 6,860千円

- ・企業内においてイノベーションをけん引する人材育成のため、中小企業を対象に新規事業創出に向けたワークショップを実施
- ・アントレプレナー人材育成のため、大学間ネットワーク会議の運営、大学生向け起業プログラム、高校生向けビジネスプラン作成講座の実施

#### 新規・拡充内容

- 企業内人材育成ワークショップ及び大学生向け起業プログラムの実施



(サロンイメージ)



ナゴヤイノベーターズガレージ (名古屋市)

一部新規

担当 産業支援課 経営革新支援担当  
内線 3910

## 目的

社会経済情勢の変化への対応に向け、中小企業のBCP策定や事業承継、販路開拓などの課題解決への取組を支援する。

## 事業概要

### 1 経営課題解決の取組への支援 35,948千円

#### (1) BCP策定による産業のレジリエンス強化 13,160千円

県産業振興公社に専門家を配置し、業界団体・商工団体と連携したセミナー等の実施や業種・従業員規模の実情を踏まえた支援により、BCP（事業継続計画）の策定を促進

#### (2) 事業承継等の経営課題への支援（一部新規） 12,480千円

- ・ 県産業振興公社に専門的な知見を有するアドバイザーを配置し、「事業承継」「省力化・省人化」「外国人材活用」に関する助言を実施
- ・ 事業承継支援体制を強化

#### 新規・拡充内容

- 西部・東部地区において、事業承継・引継ぎ支援センターと連携した定例相談会等を実施
- 事業承継支援アドバイザーによる相談体制を強化
- 事業承継セミナーを開催

#### (3) 販路開拓の支援 10,308千円

- ・ 「彩の国ビジネスアリーナ」の開催
- ・ 県産業振興公社のコーディネーター等による取引マッチング支援
- ・ 「S-Search」（ビジネスマッチングサイト）の運営



彩の国ビジネスアリーナ2024

担当 産業創造課 総務・企画担当  
内線 3930

一部新規

## 目的

EVシフトやCFP（カーボンフットプリント）\*への対応などの課題を抱える自動車関連企業の安定的、継続的な取引を支援する。

## 事業概要

### 1 自動車関連企業の競争力強化

21,205千円

#### (1) 事業多角化支援（一部新規） 19,979千円

- ・電気自動車への移行により大幅な事業縮小が迫られる企業に対してEVシフト対応計画の策定を支援
- ・県産業振興公社に配置するコーディネーターによる伴走型支援
- ・業態転換・事業多角化のための異業種取引先とのマッチングを実施
- ・EVメーカー等との集団マッチングイベントを開催

#### 新規・拡充内容

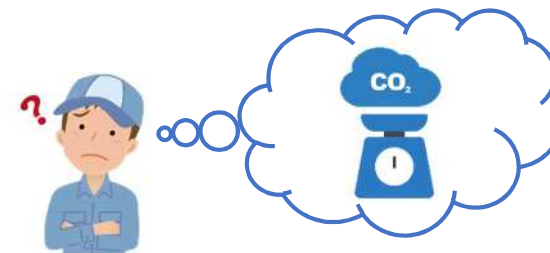
- ▶ EVシフト対応計画の策定支援  
県内企業の状況を調査し、支援が必要な企業に対して自社の強みを生かす対応計画の策定を支援

#### (2) CFP対応支援（新規） 1,226千円

- ・CFP対応の必要性に関する経営者向けセミナーを開催
- ・企業内のCFP対応を推進する担当者「CFP算定リーダー」を育成

\* CFP（カーボンフットプリント）

商品やサービスの原材料調達から生産、流通・販売、使用・維持管理、廃棄・リサイクルに至るサイクルを通して排出される温室効果ガスの排出量をCO<sub>2</sub>に換算して表示する仕組み。自動車業界ではEUを中心に表示を求める動きが強まっている。



一部新規

担当 企業立地課 国際経済担当  
内線 3766

## 目的

コロナ後の海外ビジネスの本格化や円安等の輸出に有利な環境を踏まえ、高い成長が見込まれる海外マーケットへの販路拡大を支援する。

## 事業概要

### 1 世界を彩る「埼玉ビジネス」海外展開プロジェクト 130,433千円

#### (1) マーケットイン\*視点の市場調査や商品改良の取組への支援 (新規) 65,740千円

\*市場や顧客の視点に立って商品の開発を行うこと

- ・海外でのマーケティングやプロモーションなどを学ぶセミナーを開催
- ・輸出を検討する商品のテストマーケティングの機会を提供
  - 海外バイヤーからの評価、海外ポップアップショップへの出品
- ・テストマーケティングを踏まえた商品改良や海外展示会への出展経費を補助 補助率 1/2 上限額 100万円

#### (2) 「海外マーケティング推進コンソーシアム」の運営 (新規) 34,693千円

- ・輸出を検討する企業と商社、物流企業、支援機関等がつながる場として設置
- ・県産業振興公社に海外マーケティングに詳しいコーディネーターを配置

輸出を目指す県産品イメージ



#### (3) ジェトロと連携した海外販路開拓支援 20,000千円

- ・海外バイヤーとの商談会など、ジェトロによる海外販路開拓支援

#### (4) 海外展開ビジネスチャンスの調査分析 (新規) 10,000千円

- ・ASEANや中東、アフリカなどにおける海外展開に有望なターゲット地域や課題を把握

### 2 米国でのビジネス展開の支援 49,864千円

#### (1) 米国中西部会への参加と県内企業の販路開拓支援 49,864千円

- ・米国オハイオ州で開催される日米中西部会への参加
- ・トップセールスによる県産品プロモーションを実施



# 資金調達 の 円滑化 支援

【予算額】4,039,344千円

一部新規

担当 金融課 企画・制度融資担当  
内線 3801

## 目的

中小企業制度融資の適切な運営により、県内中小企業・小規模事業者の円滑な資金調達を支援する。

## 事業概要

1 中小企業制度融資による中小企業等への資金繰り支援 4,039,344千円

(1) 金融機関からの借入れに対する利子補給等 (一部新規) 4,039,344千円

県内中小企業等の資金需要に万全を期すため、総融資枠3,600億円を確保

[融資枠]

| 資金名      | 融資枠   | 資金名                | 融資枠   |
|----------|-------|--------------------|-------|
| (拡) 事業資金 | 650億円 | 伴走支援型経営改善資金        | 400億円 |
| 小規模事業資金  | 350億円 | (新) 経営改善おうえん資金(仮称) | 300億円 |
| 起業家育成資金  | 200億円 | 経営あんしん資金           | 200億円 |
| 設備投資促進資金 | 150億円 | 企業パワーアップ資金         | 200億円 |
| 産業創造資金   | 150億円 | 借換資金               | 700億円 |
| 経営安定資金   | 300億円 | 合計 3,600億円         |       |

### 新規・拡充内容

- 「経営改善おうえん資金(仮称)」の新設  
国の伴走支援型特別保証制度終了後の資金需要に対応するため、「経営改善おうえん資金(仮称)」として融資枠300億円を確保
- 事業資金の融資条件の拡充  
事業資金のうち短期貸付(融資期間1年以内)の融資限度額を2,000万円(組合5,000万円)から3,000万円(組合6,000万円)に拡充

一部新規

担当 産業創造課 推進担当  
内線 3737

## 目的

県内産業の成長と資源の循環利用をともに推進し、環境と経済の両立を目指すサーキュラーエコノミーの取組を支援する。

## 事業概要

### 1 サーキュラーエコノミーに取り組む県内企業への支援 191,204千円

#### (1) サーキュラーデザイン リーディングモデル構築支援 (新規) 63,000千円

資源循環に配慮した製品設計（リサイクルのための解体容易化、単一素材化、素材転換等）に見直すために行う試作品等の開発を支援

| (1) サーキュラーデザイン |         |
|----------------|---------|
| 補助率            | 2/3     |
| 上限額            | 2,000万円 |

#### (2) 食のサーキュラーエコノミー リーディングモデル構築支援 (一部新規) 67,565千円

- ・製造工程で生じる食品ロス等を活用し、新製品・素材の開発等を行うための設備やシステム導入等の費用を新たに補助
- ・産業技術総合センター北部研究所（食の再資源化トライアル拠点）による技術的支援

| (2) 食のサーキュラーエコノミー |         |
|-------------------|---------|
| 補助率               | 2/3*    |
| 上限額               | 2,000万円 |

\*小規模事業者は3/4

#### (3) サーキュラーエコノミー ビジネスプランコンテストの開催 (新規) 9,000千円

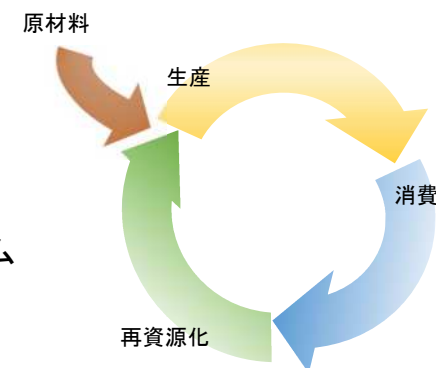
スタートアップ企業を対象に、サーキュラーエコノミーの先進的なビジネスプランを表彰して事業展開を支援

#### (4) バイオプラスチックの実用化研究 (新規) 5,500千円

産業技術総合センターと環境科学国際センターの連携によるバイオプラスチックの実用化を研究

#### (5) サーキュラーエコノミー推進センター埼玉による支援 (一部新規) 46,139千円

コーディネーターによる相談対応やマッチング支援、セミナーや事業化に向けた研究会を実施、彩の国ビジネスアリーナ等の大規模展示商談会への出展



一部新規

担当 産業創造課 推進担当  
内線 3735、3737

## 目的

製造業を中心とした中小企業のイノベーション創出について、技術開発フェーズから社会実装フェーズまで各成長フェーズに応じた支援を行うことにより、ものづくり企業の「稼げる力」の向上を図る。

## 事業概要

### 1 技術イノベーション創出の支援 186,806千円

#### (1) 技術開発フェーズのものづくり企業支援 117,998千円

将来の成長が見込まれる技術や製品の開発を対象に補助金を交付

次世代ものづくり技術活用製品開発費補助金

|         | 補助率 | 上限額     |
|---------|-----|---------|
| 通常枠     | 2/3 | 1,000万円 |
| 小規模企業者枠 | 3/4 | 500万円   |

対象分野：デジタル・バイオ・マテリアル・  
カーボンニュートラル  
※サーキュラーエコノミー・アグリテック/フードテック  
に関する開発は優遇措置あり

### 事業化の流れ

#### 技術開発フェーズ

対象：技術・製品開発期の企業  
課題：創業間もない企業が多いため、開発のための資金獲得が困難

#### (2) 社会実装フェーズのものづくり企業支援 (一部新規) 20,151千円

量産化等を目指す企業に対し、資金調達のためのアドバイザーの派遣や、技術・製品の改良や実証試験のサポートを実施

#### 新規・拡充内容

- ▶ 民間資金支援ネットワークからのアドバイザー派遣  
資金調達が課題の企業に、金融機関やベンチャーキャピタル等で構成する民間資金支援ネットワークからアドバイザーを派遣して支援

#### 社会実装フェーズ

対象：開発した技術・製品を社会実装し、量産化等を目指す企業  
課題：量産化等のためには一定規模の資金獲得が必要  
市場にマッチさせるための調整が困難

#### (3) 技術イノベーション創出のサポート体制の整備 48,657千円

- ・「ものづくりイノベーション支援センター埼玉(仮称)」(先端産業支援センター埼玉、産学連携支援センター埼玉、知的財産総合支援センター埼玉を統合)を設置し、ものづくり企業をワンストップでサポート
- ・ものづくり人材の育成等の実施



# 「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備

【予算額】842,210千円

一部新規

担当 次世代産業拠点整備担当  
内線 3933

## 目的

圏央鶴ヶ島インターチェンジに近接する交通至便地に「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を整備することにより、中小企業等のロボット産業への参入を促進する。

## 事業概要

### 1 「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を核としたロボット産業への参入促進 842,210千円

#### (1) センターの建設(3か年継続事業第1年次) (新規) 728,134千円

サービスロボットの研究開発や実証実験を行うための拠点施設(レンタルラボ、コワーキングスペース、屋内フィールド等)及び多様な実証実験が可能な屋外実証フィールドを整備

[規模] 敷地面積: 約11ha

拠点施設延床面積: 約5,350㎡

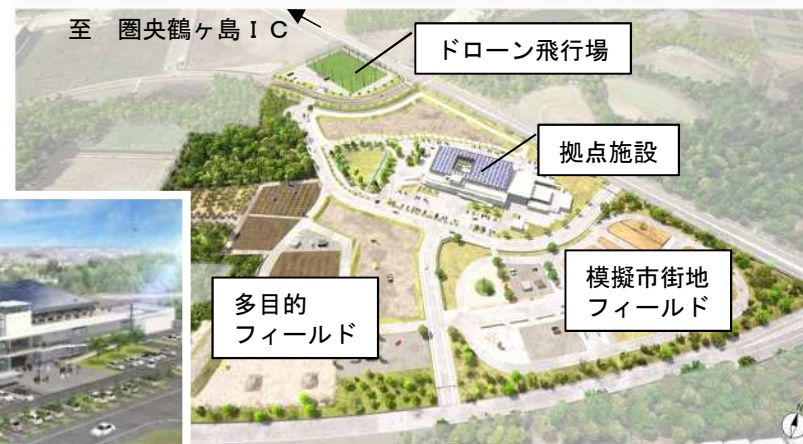
[総事業費] 8,348,654千円(令和6~8年度継続費)

[スケジュール]

| 令和6年度            | 令和7年度 | 令和8年度 |
|------------------|-------|-------|
| 実証フィールド、拠点施設建設工事 |       |       |
| 開所               |       |       |



拠点施設イメージ図



センター全体イメージ図

#### (2) センターの管理運営手法の検討及び事業用地の管理 (一部新規) 78,699千円

#### (3) 埼玉県ロボティクスネットワーク\*の運営 (一部新規) 35,377千円

セミナーや分野別研究会の実施、ロボット関連技術PRカードの活用によるニーズとシーズのマッチング

\*ロボット開発企業等を会員とするネットワーク



#### 新規・拡充内容

- アグリテック/フードテックの促進: 農業者向けセミナー開催、農場等におけるロボットのデモ実証

# 企業誘致の推進

【予算額】971,095千円

一部新規

担当 企業立地課 企業誘致担当 内線 3748  
立地支援担当 内線 3800

## 目的

充実した高速道路網や多彩な産業集積などの本県の優位性を生かした企業誘致活動を展開し、県内産業の振興や雇用の創出を図る。

## 事業概要

### 1 企業立地の促進

968,396千円

#### (1) 企業誘致活動の推進

21,195千円

- ・ 全国の企業を対象としたオンライン併用の企業立地セミナーの開催やオンライン相談窓口の運営
- ・ 産業用地や各種支援制度の紹介など、市町村と連携した企業へのアプローチ
- ・ 経済団体、金融機関、建設・不動産会社などをメンバーとする「埼玉Rich応援団」と連携した取組

#### (2) 産業立地促進補助金による企業への支援 (一部新規)

947,201千円

- ・ 県内に立地した企業に不動産取得税相当額を補助
- ・ 補助率 10/10 上限額 原則1億円

#### 新規・拡充内容

##### ➤ 補助対象施設の追加

新たにアグリテック・フードテック施設、観光施設を補助対象に追加

アグリテック・フードテック施設のイメージ



陸上養殖

植物工場

### 2 立地企業へのフォローアップの推進

2,699千円

#### (1) フォローアップの充実 (一部新規)

2,699千円

- ・ 立地後も定期的に企業訪問を行い、課題解決を支援
- ・ 立地企業のビジネス展開や連携を支援するため、立地企業同士や「埼玉Rich応援団」との交流会を開催

#### 新規・拡充内容

##### ➤ フォローアップ調査の実施

立地した企業の課題やニーズ等を把握するための調査を実施

一部新規

担当 商業・サービス産業支援課 商業担当  
内線 3761

## 目的

市町村や商工団体と連携した支援を行い、商店街の活性化を図る。

## 事業概要

### 1 商店街活性化に向けた支援 74,208千円

(1) 専門家派遣 (一部新規) 5,548千円  
課題解決に意欲的に取り組む商店街等に専門家を派遣

(2) 商店街等の取組に対する補助 (一部新規) 65,778千円

#### ア 賑わいづくり (一部新規)

集客イベントなどのソフト事業や街路灯をはじめとしたハード事業に対する補助

- ・ソフト (通常枠) 補助率 1/2 上限額 25万円
- (重点枠) 補助率 2/3 上限額 50万円
- ・ハード 補助率 県1/3 (市町村1/3)
- 県上限額 1,000万円 (LED灯改修は250万円)

#### イ DXの推進

キャッシュレス決済端末等を活用した商店街のDXを推進する取組に対する補助

- ・補助率 2/3 上限額 500万円

(3) 人材育成 2,882千円

商店街会員や支援機関 (市町村、商工団体) 職員を商店街活性化の担い手として育成するためのセミナー及びワークショップを実施

### 2 埼玉版スーパー・シティプロジェクト関連 15,500千円

(1) コンパクトなまちづくりに向けた空き店舗活用の推進 (新規) 15,500千円

商店街の空き店舗活用を支援する市町村に対する補助

- ・対象 : 「地域まちづくり計画」に基づき、商店街の空き店舗を人々の交流拠点などに活用する事業
- ・上限額 : 市町村と同額 (市町村補助と合わせた総額は総事業費の3/4以内)

#### 新規・拡充内容

- 商店街アドバイザーの新設  
先進的な取組を行っている商店街の人材を「商店街アドバイザー」に任命し、他の商店街へ派遣

#### 新規・拡充内容

- ソフト補助の「重点枠」の見直し
  - ① 空き店舗解消の取組
  - (新) ② 複数の商店街等が連携する広域的な取組
  - (新) ③ 企画から効果検証まで行う賑わいづくりの取組

一部新規

担当 商業・サービス産業支援課 総務・サービス産業担当  
内線 3755

## 目的

県内中小企業にスポーツビジネスへの参入のきっかけやノウハウを提供し、スポーツ関連産業の活性化を図る。

## 事業概要

### 1 スポーツビジネスネットワーク埼玉(スポBiz埼玉)を通じた支援 22,832千円

(1) スポーツビジネスに関する情報提供や会員同士の交流の場づくり 1,320千円  
アイデア創出や人脈づくりに向けたセミナーやワークショップ、交流会等を開催

(2) マッチング支援 21,512千円

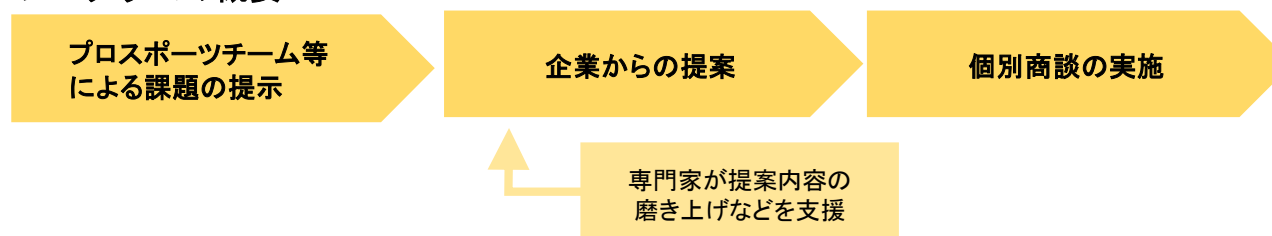
#### ア 事業者向けの個別相談の実施

スポーツビジネスの専門家による具体的なビジネスの提案、商談に向けた個別支援

#### イ マッチング機会の提供 (一部新規)

- ・「彩の国ビジネスアリーナ」での特設コーナー設置
- ・「プロスポーツチーム・企業との連携プログラム」の実施  
→ プロスポーツチーム等が提示した課題に対し、県内企業が解決策を提案

#### 《プログラムの概要》



#### 新規・拡充内容

##### ➤ 連携プログラムの見直し

これまでのプロスポーツチームに加えて、新たにスポーツ関連企業からも課題を提示



セミナー・交流会の様子



現地ワークショップの様子

一部新規

担当 観光課 DMO支援・観光振興担当  
内線 3952

### 目的

ビッグデータを活用し、観光協会や観光関連事業者の取組を支援するとともに、ターゲットを明確にして埼玉オリジナルのコンテンツを発信し誘客を促進する。

### 事業概要

#### 1 観光関連事業者等の課題解決に向けた支援 51,390千円

##### (1) ビッグデータ等を活用した事業者支援 (新規) 46,390千円

- ・埼玉県版観光DMP (Data Management Platform) の構築
- ・観光協会、観光関連事業者向けにDMP活用を学ぶワークショップ等を開催

##### (2) 新たな観光誘客の取組へのチャレンジに対する支援 (新規) 5,000千円

- ・観光関連事業者等に専門家を派遣

#### 2 ターゲットを明確にした観光誘客 75,660千円

##### (1) ターゲティング広告を活用した情報発信 (新規) 75,660千円

- ・10程度のテーマ別特設サイトの制作及び旅行者の興味・年齢などの属性に合わせたターゲティング広告の実施
- ・埼玉県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」の機能強化

#### 3 埼玉オリジナルのコンテンツを活用した誘客の促進 92,892千円

##### (1) 渋沢栄一翁を軸とした本県の魅力発信の推進 (一部新規) 36,120千円

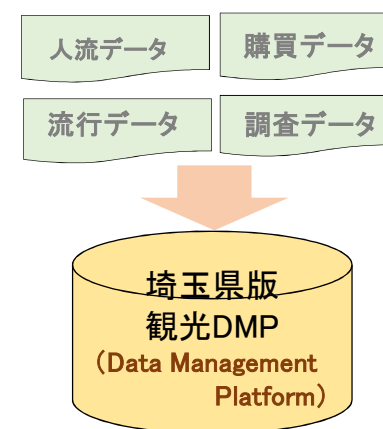
- ・ゆかりの地を起点とした県内周遊の促進
- ・民間事業者と連携した新券発行記念観光キャンペーン

##### (2) アニメやVTuberを活用した観光振興 45,640千円

- ・アニメツーリズムの推進や埼玉バーチャル観光大使を活用した情報発信

##### (3) スポーツツーリズム市場調査 (新規) 11,132千円

- ・スポーツ観光に関する資源や関連人口等の現況調査、周遊ルート等の検討



埼玉県観光サポーター  
「クレヨンしんちゃん」  
©U/F・S・A・A

#### 新規・拡充内容

- 渋沢栄一翁を軸とした民間事業者との連携
- 「1万円」をキーワードとした商品開発の働き掛けとキャンペーンサイトの開設

# インバウンド誘致の推進

【予算額】129,546千円

一部新規

担当 観光課 インバウンド担当  
内線 3957

## 目的

「東京からの近さ」を生かしつつ、魅力あるコンテンツを選定して集中的なプロモーションを実施し、外国人観光客を誘致する。

## 事業概要

### 1 魅力あるコンテンツの選定と集中的なプロモーションの実施 17,600千円

#### (1) 魅力あるコンテンツの選定 (新規) 2,100千円

- ・インバウンド誘致が見込める10か所程度の観光コンテンツを選定

#### (2) 集中的なプロモーション (新規) 15,500千円

- ・国内外の旅行事業者やインフルエンサー等を招請するFAMツアー（現地視察ツアー）を実施
- ・海外旅行事業者とのオンライン商談会を実施

### 2 「東京からの近さ」を生かした誘客の強化 74,403千円

#### (1) インバウンド受入事業者に対する支援 (一部新規) 74,403千円

- ・観光関連事業者等の課題解決を支援するコーディネーターの県DMOへの配置
- ・インバウンド向け観光情報発信サイトの充実
- ・埼玉観光サポートデスクの運営

#### 新規・拡充内容

- 県DMOの事業者支援体制を強化  
インバウンドコーディネーターの配置

#### 新規・拡充内容

- インバウンド向け観光情報発信サイトの充実  
新たに韓国語とタイ語に対応



### 3 訪日外国人に対するデジタルを活用したアプローチ 27,149千円

#### (1) 旅マエ・ナカ・アトを通じたプロモーション (一部新規) 27,149千円

- ・ターゲティング広告を活用した「旅マエ」「旅ナカ」での情報発信
- ・本県を訪問した外国人による参加型の「旅アト」プロモーション

#### 新規・拡充内容

- 「旅アト」プロモーション  
Instagramによるフォトコンテストを開催

### 4 広域連携によるプロモーション 10,394千円

#### (1) 関東エリアの広域連携によるプロモーション 10,394千円

- ・関東近県やJNTO（日本政府観光局）等と連携

一部新規

|    |         |             |    |              |
|----|---------|-------------|----|--------------|
| 担当 | 雇用労働課   | 就業・求人相談担当   | 外線 | 048(826)5650 |
|    |         | 障害者・若年者支援担当 | 内線 | 4537         |
|    | 人材活躍支援課 | シニア活躍支援担当   | 内線 | 4548         |

## 目的

県内の全世代の求職者に対し、一人一人の状況に応じた就業を支援する。

## 事業概要

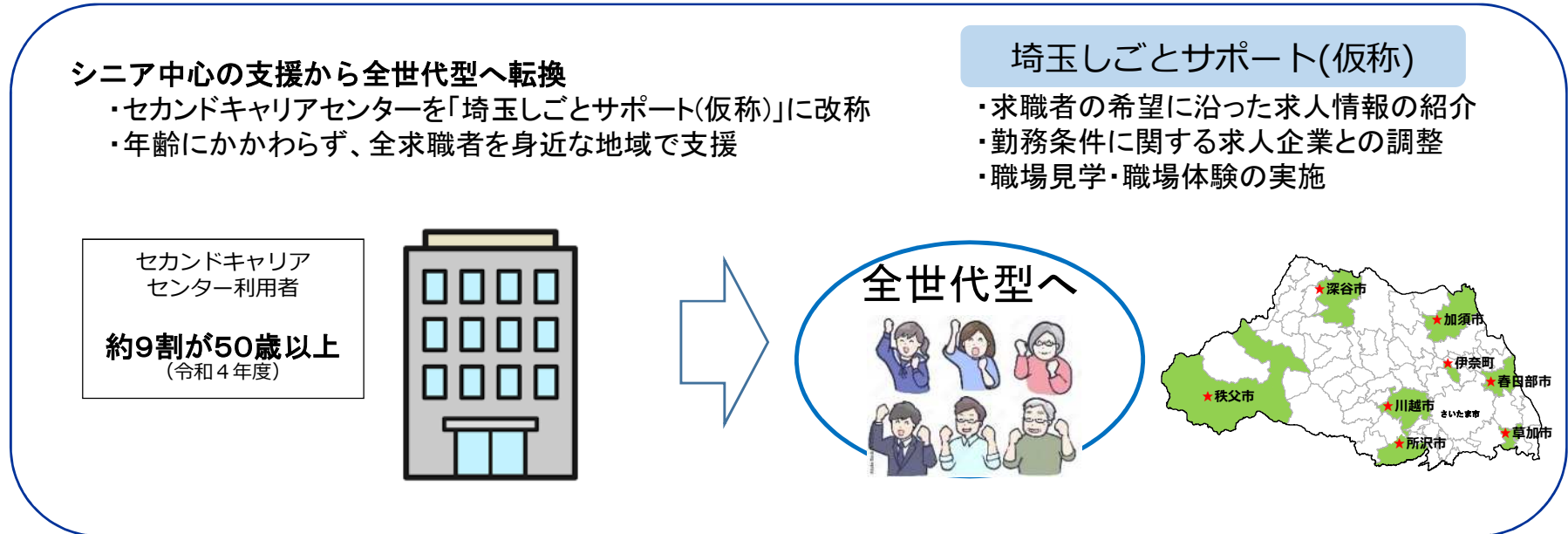
### 1 全世代型の就業支援 270,167千円

#### (1) 埼玉しごとセンターにおける就業支援 151,089千円

県による就職相談からハローワークによる職業紹介まで一体的に求職者を支援

#### (2) 「埼玉しごとサポート(仮称)」における就業支援 119,078千円

県内8か所\*の「埼玉しごとサポート(仮称)」で、全世代の求職者を対象に就職相談から職業紹介までを支援  
 \* 所沢、草加、川越、春日部、加須、深谷、秩父、伊奈



(1) **メタバースを活用した若者の就業支援（新規）** 15,991千円

- ・大学生等を対象としたメタバース企業説明会を開催
- ・若者自立支援センター埼玉の相談業務や交流会などをメタバース上で実施



(2) **若者の地元就職、就業継続、再チャレンジを支援（新規）** 4,000千円

県立高校卒業生とその保護者にリーフレットや名刺サイズのカードを配布するほか、LINEスタンプを活用して「埼玉しごとサポート(仮称)」などの就業支援窓口を周知

卒業時に配布して  
若者を就業支援施設につなぐ



リーフレット

- ・お祝いメッセージ
- ・若者へのアドバイス
- ・就業支援窓口
- ・LINEスタンプ紹介

カード

- ・応援メッセージ
- ・就業支援窓口
- ・LINEスタンプ紹介

※名刺サイズ

LINEスタンプ

- ✓ 「社会に出る若者のお守り」
- ✓ 就業支援につながるキーワード
- ✓ 就職する若者へのプレゼント

就業支援窓口



(3) **大学生等の県内企業への就職促進** 15,300千円

県内企業で働く魅力発信

- ・100社が一堂に会するジョブフェス埼玉（合同企業説明会）の開催
- ・スマートフォンで検索できる企業ガイド（県内企業の魅力PRサイト）の運営

(4) **奨学金返還支援を行う企業に対する助成** 53,170千円

従業員の奨学金返還を支援している中小企業等へ助成金を支給

補助率 1/2 一人当たり年間9万円上限

※多様な働き方実践企業は補助率2/3 一人当たり年間12万円上限



**一部新規**

担当 多様な働き方推進課 総務・多様な働き方認定担当 内線 3963  
 働き方改革・テレワーク推進担当 内線 3965

**目的**

就業を希望する誰もが多様で柔軟な働き方を選択できる社会の実現に向け、企業の働き方改革の取組を支援する。

**事業概要**

**1 働き方改革の推進 68,780千円**

**(1) 働き方改革アドバイザーの派遣等 (一部新規) 33,380千円**

- ・仕事と生活の両立など働き方改革に取り組む企業への社会保険労務士等の派遣

**新規・拡充内容**

➤ **伴走型支援**：課題解決に意欲的に取り組む企業を集中的に支援し、優れた事例をモデルケースとして発信  
 【支援テーマ例】仕事と育児・介護との両立、同一労働同一賃金、女性の職域拡大、長時間労働の是正

**(2) 多様な働き方実践企業の認定 (一部新規) 35,400千円**

- ・テレワークや短時間勤務など多様な働き方を実践する企業の認定
- ・高校生向けに認定企業での働き方を紹介、職場体験ツアーの実施

**新規・拡充内容**

➤ 事業者の申請手続きの利便性を向上させる認定制度オンラインシステムの構築



**2 仕事と育児・介護等の両立支援 20,262千円**

**(1) 男性の育児休業取得の推進 (新規) 5,673千円**

- ・男性の育休取得に積極的に取り組む企業の表彰
- ・男性育休推進イベントの開催（先進企業による取組紹介、企業と大学生等との意見交換等）
- ・就活生への男性育休推進企業のPR（特設サイトや就活イベントを活用したPR等）



**(2) 仕事と育児・介護等の両立支援相談 562千円**

- ・「仕事と生活の両立支援相談窓口」による相談対応

**(3) 企業内保育所の利用促進 (一部新規) 14,027千円**

**新規・拡充内容**

➤ 県内の企業内保育所の情報を掲載したポータルサイトの構築

担当 人材活躍支援課 女性活躍支援担当  
内線 4541

## 目的

女性キャリアセンターにおいて、働きたい女性のスキル習得から就業、就労継続、キャリアアップまでをワンストップで支援する。

## 事業概要

### 1 スキル習得による就業支援 40,145千円

- (1) 女性のデジタル人材育成の推進 40,145千円  
求職中や非正規雇用の女性を対象に、ITスキル習得から就業までを支援するオンライン講座を実施

### 2 就業・キャリアアップの伴走支援 141,252千円

- (1) 多様なニーズに対応した就業支援 110,399千円  
就職相談、求職者の希望に沿った求人情報の紹介

- (2) 働く女性の就労継続・キャリアアップ支援 9,874千円  
キャリア相談やメンターとの交流会、管理職育成講座などを実施

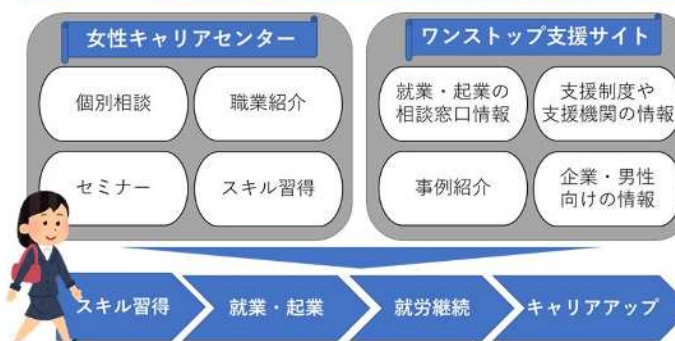
- (3) 在宅ワーカーの育成 20,979千円  
柔軟な働き方が可能な在宅ワークに関する知識や仕事情報を提供

### 3 情報発信による女性活躍の推進 1,279千円

- (1) ワンストップ支援サイトの運営 1,279千円  
働く女性、働きたい女性の疑問や悩みの解消に役立つ情報を提供



## 働く女性のワンストップ支援



# シニアの活躍支援

【予算額】184,914千円

担当 人材活躍支援課 シニア活躍支援担当 内線 4548  
 企画・外国人材等担当 内線 4540  
 雇用労働課 就業・求人相談担当 外線 048(826)5650

## 目的

人生100年時代を見据え、シニアが自らの意欲や希望に応じ、社会の担い手としてより長く活躍できる環境づくりを行う。

## 事業概要

### 1 シニアの働く場の拡大 45,780千円

#### (1) シニア活躍推進宣言企業の拡大 14,517千円

- ・企業訪問によるシニア活躍の働き掛け
- ・シニア活躍推進宣言企業・シニア活躍推進宣言企業プラスの開拓・認定
- ・働くシニア応援サイトによる成果の普及・発信

#### (2) 70歳雇用確保助成金等による支援 31,263千円

- ・継続雇用の上限年齢を70歳以上へ引き上げる企業に助成金を支給
- ・就業規則の改正等を支援する社会保険労務士をアドバイザーとして派遣

| 助成金        | 金額         |
|------------|------------|
| 70歳雇用確保助成金 | 1社当たり 30万円 |

### 2 シニアの就業支援 139,134千円

#### (1) 「埼玉しごとサポート(仮称)」における就業支援(再掲) 119,078千円

#### (2) シルバー人材センターへの支援 20,056千円



学童保育で働くシルバー人材センターの会員

# 障害者雇用の促進

【予算額】171,619千円

一部新規

担当 雇用労働課 障害者・若年者支援担当  
内線 4536

## 目的

障害者雇用総合サポートセンターにおいて、企業における障害者の雇用と離職防止の取組を支援し、障害者雇用の拡大と職場定着を図る。

## 事業概要

### 1 企業の障害者雇用支援 171,619千円

#### (1) 雇用開拓 12,694千円

- ・ 障害者雇用開拓員による法定雇用率未達成企業等への働き掛け
- ・ 障害者雇用の経験が少ない企業における短期雇用体験の実施

#### (2) 雇用支援 101,543千円

- ・ 障害者に適した業務の切り出し、職場実習のコーディネート及び具体的な雇用管理の助言等
- ・ 精神保健福祉士等のチーム支援による精神障害者受入企業拡大
- ・ 障害者就職面接会、障害者雇用優良事業所認証及び表彰等を実施

#### (3) 職場定着支援 54,156千円

- ・ 職場適応に課題がある障害者を抱える企業にジョブコーチ（職場適応援助者）を派遣
- ・ 市町村障害者就労支援センター等のスタッフのスキル向上を支援

#### (4) 難病患者等の雇用促進（新規） 3,226千円

- ・ 専任のアドバイザーの配置により難病患者の雇用を企業に働き掛け



### 一部新規

|    |         |                |    |                         |
|----|---------|----------------|----|-------------------------|
| 担当 | 雇用労働課   | 総務・労働団体担当      | 内線 | 4 5 3 4                 |
|    |         | 就業・求人相談担当      | 外線 | 0 4 8 ( 8 2 6 ) 5 6 5 0 |
|    | 人材活躍支援課 | 企画・外国人材等担当     | 内線 | 4 5 4 0                 |
|    | 産業人材育成課 | 総務・職業訓練担当      | 内線 | 4 5 9 6                 |
|    | 産業支援課   | D X 推進・事業者支援担当 | 内線 | 3 7 8 8                 |

### 目的

人手不足の課題を抱える企業に対し、相談対応や面接会の開催等により人材確保を支援するとともに、従業員のリスクリングや省力化に効果的な設備投資の促進を図る。

### 事業概要

#### 1 人材供給の取組

222,650千円

#### (1) 企業人材サポートデスクの強化 (一部新規) 111,836千円

さいたま市、川越市、熊谷市 (R6開設) の企業人材サポートデスクにおいて、地域経済をけん引する企業や人手不足に直面する企業等の人材確保を支援

- ・ 企業の人材確保・定着に関する総合的な相談対応
- ・ 地域での合同企業面接会等の開催によるマッチング機会の提供

#### 新規・拡充内容

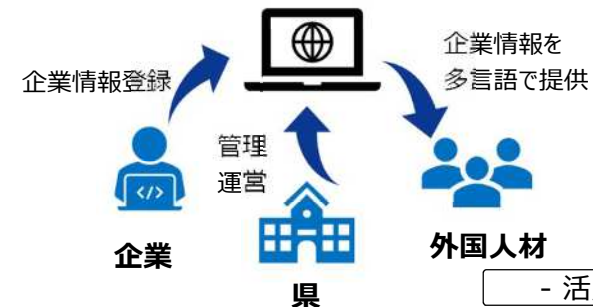
- 企業人材サポートデスク熊谷の開設  
 県北地域のマッチング機会を拡充、県北企業の人材確保を支援  
 (設置場所:熊谷高等技術専門校内)



合同企業面接会の様子

#### (2) 外国人材の確保支援 (新規) 5,231千円

ポータルサイトを開設し、外国人材向けに多言語で企業情報や埼玉県魅力を発信



- 活用イメージ -

**(3) プロフェッショナル人材（即戦力人材）の確保支援** 101,583千円

- ・プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、民間職業紹介事業者と連携して中小企業の即戦力人材の確保を支援
- ・中小企業がデジタル人材を確保する際の人材紹介手数料を補助
  - 対象：DXを活用した新たな取組に必要な人材を確保する企業
  - 内容：補助率 初回利用者 1／2
  - 2回目以降 1／3
  - 上限額 150万円

**(4) メタバースを活用した企業説明会の開催（新規（再掲））** 4,000千円

**2 企業の生産性向上支援** 316,697千円

**(1) 人手不足の課題解決に向けた省力化支援（新規（再掲））** 232,496千円

**(2) 企業の人材育成への支援（一部新規）** 84,201千円

- ・高等技術専門学校において、中小企業の社員を対象にした技能講習を実施
- ・高等技術専門学校に「企業人材リスキリング・求人支援ポータル」を開設し、相談対応や支援情報を発信
- ・企業人材サポートデスク等と連携したマッチング支援や、企業・個人へ向けたリスキリングを強化

企業人材リスキリング・求人支援ポータル

企業向け支援

- ・社員研修、教育の支援

**新規・拡充内容**

- リスキリングによる生産性向上の相談窓口
- 人材マッチング窓口



個人向け支援

- ・スキルアップ支援

**新規・拡充内容**

- キャリアチェンジ支援窓口
- 県内企業への就職・転職支援窓口